

(2) 地域活性化に向けた具体的な取組について

A. 豊野地区ウォーキング大会

- ・三本木公園⇄赤沼薬師沼公園の道のりを利用して、スタンプラリーやクイズをやりながら歩く。薬師沼公園出発と三本木公園出発の2ルートで。(片道3km程度。9時～13時)

ウォークラリー参加者にはお土産、クイズ正解者には賞品を用意。道のりにはキッチンカーや出店を

B. マルシェ的なイベント

- ・地区内の広場等を会場に、(できれば駐車場もあると良い)
- 地域内の人が得意とするものを披露する機会として出店してもらったり、豊野市民センターで行っている学べるブースも知ってもらう機会として設置。キッチンカーの配置も人を集めるのにいいと思います。

C. 地域住民の交流イベント

- ・豊野市民センター独自のイベントでは限りがあり、現在行われている行事、例えば「豊野・銚子口フェスタ」での協賛行事での開催内容の検討

D. 全世代が集まるようなイベント

うまいもの選手権のような全世代が集まるようなイベントに、オレンジカフェや子どもの発達相談などの福祉の要素も含まれると良い。

E. 各世代ごとの企画と異世代交流の企画が意図的に組み合わせられたイベント

- ・実施後の地域住民の交流につながる取り組みを期待。
(学校としても積極的に情報を発信し、こどもの安全安心、非行防止につなげたい。)

F.人を集めるものとかラボしたイベント

- ・人を集めるもの：ひまわり畑、花火大会、バザーフリーマーケット、ゆるキャラ、
B級グルメ
- ・学校として協力できること：施設面での協力（校庭や体育館、駐車場）
マンパワー面での協力（生徒のボランティア参加）

G.自分たちの住んでいるこの地域が好きになるような取り組み

- ・市民センターまつり：
様々な手作り作品や各体験コーナーを設けて、世代間の交流の機会を提供する。
日本古来の文化を取り入れる。（茶道、生花等）
- ・夏休みこどもフェスティバル：
物作りや遊びのコーナー等
（他市の主催だが、さかなクンの講演はこどもも大人も楽しめた。）
- ・高齢者スマホ教室、健康講座等

H.様々な教室

- ・地元商工団体、カヌー協会の協力で、薬師沼にてカヌー教室。
- ・中学校・高校の協力をお願いして部活の色々な教室（卓球教室、絵画教室等）

I.様々な事業を

- ・小・中学校生徒の弁論大会（学校生活・地区について）
- ・在日外国人の日本語コンクール大会
- ・小・中学生の卓球大会（公民館利用団体社会人との交流戦）
- ・小・中学生の俳句大会（地区指導者）
- ・小中学生対象の英会話教室（地区指導者及び外国人居住者）
- ・囲碁・将棋教室（地区指導者）
- ・小・中学生対象の体育指導者募集（卒業生・または外部地区指導者）

J.豊野地区コミュニティ祭り

- ・例のとおり、地区内の広場等を会場に、こども向け、中高生向け、大人向け、高

齡者向けのブース等を設置し、ゲームや体験を行う。自治会加入ブースや防災関連の展示も設置。出店やキッチンカー等も配置

- ・2月に実施している三世代交流スポーツフェスティバルの内容を変更して実施